

山 岳 部

現部長 對馬 風香
前部長 権藤 善貴
顧問 川名・相田先生

なぜ汗をかいて、歯を食いしばって、山に登るのだろうか。そこにガンバらないと見えない景色があるからだ。私達の登山は、ころばずに、つまずかずに、歩ききることじゃなくて、ころんでも、つまずいても、起きあがって、一息ついて、ゆつくりでも、歩き続けること。だから必ずしも頂上を目指していない。目まぐるしい日常から離れ、自然の懐の大きさと、ゆつたりした時の流れを感じる。岳人にとって至福の一時である。登山というものは、他のスポーツと違い一生の趣味にできるものだ。

近年、若い世代の登山ブームが注目されるようになった。山ガールという言葉も生まれた。東高山岳部は、山ガール4人プラスαポールの5人で成り立っている。たまに、特別参加の先生方との交流もあり、楽しい会話が弾むこともある。春は新入部員を迎える嵐山でのジンギスカン。本格シーズンは大会に向けて、日々のトレーニングはもちろん、「岳間」にも励む。この時期は心が折れそうになることもしばしば……。だが、仲間達と見る満天の星空は全てを忘れさせてくれるものだ。

最後に、登山の楽しさを教えてくれた先輩方、ありがとうございました。また、一緒に山登りができる日を楽しみに待っています。

